

●●● 地域審議会の開催状況をお知らせします ●●●

● 今月は油木地区地域審議会です

油木地区地域審議会は、今年の1月から毎月1回の割合で審議会を開催しています。また審議する案件が少ない月には、「地域づくり」をテーマに研修会を併せて開催しています。

5月は、「高齢化社会を迎えての防犯対策」をテーマに油木交番所長のお話しを伺いました。今回第2弾として、7月14日(木)にユニークな手法による

人材の活用と、限られた地域資源を有効に活かした地域づくりに取り組んでいる町内の「ながの村」「帝釈峡スコラ」を訪問して研修しました。

午前中の「ふれあいセンターながの村」の研修では、宮野前神石町長さんと土屋村長さんから、ながの村誕生の仕掛け人「永野を考える会」の楽しい活動の経過と、ふれあいセンターながの村の舵取りについてのお話しを伺いました。事前に提出していた質問に丁寧なご説明をいただき感激しました。その後、日本の技術を学ぶため合宿している中国人の若き留学生の研修を参観し、国際交流にも活用されていることに驚きました。

昼食はハーブ館に移動して手頃で美味しい定食に満足し、午後はスパイス館で株式会社「帝釈峡スコラ」の末元専務から、第3セクターの経営についてお話しを伺いました。

1日を通した研修で、地域の資源(人材を含め)が連結すると、過疎・高齢化が進行している地域においてもすごい力になることを学びました。そして、参加者全員が有意義な研修を終えることができました。大変お忙しい時にもかかわらず研修の受け入れをしていただいた関係者の皆さんに改めて厚くお礼を申し上げます。

(会長 中平正道)



油木の町並み

自治振興 連絡協議会から

七月二十八日(木)に役員会を開催し、研修会の開催などを決定しました。



昨年度の視察の様子

①自治振興会研修会

日時 平成十七年八月十九日(金)

十時～十六時

場所 仙養ヶ原 まきはの夢工房
内容 生活交通確保対策事業及び意見交換会

②先進事例視察研修会

日時 平成十七年八月二十九日(予定)

場所 岡山県高梁市ほか

内容 住民参加型個別予約集合タクシーの運行状況

③ワークショップの取り組みについて

一グループ十人程度で、十二月までに三回集まっていたとき、地域の課題などを考えます。